

令和4年度外来種対策事業
(両生類・爬虫類対策)

報 告 書

令和5年3月

沖縄県 環境部 自然保護課

－ 目 次 －

1. 業務概要	1
2. グリーンアノールの捕獲等	4
2-1. 概要	4
2-2. 定着地域での防除	6
2-3. 拡散の防止	34
2-4. 分布調査	42
2-5. 地域の防除体制構築	52
2-6. 駆除体験ツアーの実施	55
2-7. 今後の展開	58
3. タイワンスジオの捕獲等	60
3-1. 概要	60
3-2. 定着地域での防除	62
3-3. 拡散の防止及び分布調査	71
3-4. 捕獲結果のまとめ	91
4. タイワンハブの捕獲等	93
4-1. 概要	93
4-2. 定着地域での防除	95
4-3. 拡散の防止及び分布調査	113
4-4. タイワンハブの測定	116
5. 保全上重要な地域への外来ヘビ類の侵入監視	119
5-1. 公共工事にかかる外来種混入防止	119
5-2. 外来ヘビ類等に関する普及啓発	123
6. 防蛇フェンスの検討	131
6-1. はじめに	131
6-2. 第三柵におけるヘビ類の侵入リスクのある箇所の調査	132
6-3. 第三柵改修工事における配慮事項の検討	134
6-4. 各種調査の実施	135
7. オオヒキガエルのモニタリング及び防除の実施	151
7-1. 概要	151
7-2. 沖縄島での取組	152
7-3. 南北大東島での取組	154
7-4. 石垣島での取組	167
8. カミツキガメのモニタリング等実施	175
8-1. 概要	175
8-2. 飼養状況調査	177
8-3. 目撃情報の収集	177
8-4. わなによる捕獲及びモニタリング	178

8-5. まとめ及び今後の提案	183
9. 他の両生類・爬虫類の緊急防除の検討	184
9-1. 概要	184
9-2. 警戒すべき種類の侵入・定着状況	185
10. 作業部会の設置・運営	189
10-1. 令和4年度外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）作業部会の設置	189
10-2. 第1回外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）作業部会の開催	191
10-3. 第2回外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）作業部会の開催	197
11. 今年度の成果概要	203

1. 業務概要

1-1. 業務名

令和4年度外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）

1-2. 業務目的

沖縄県では、「沖縄21世紀ビジョン」において、めざすべき将来像として、「沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切に作る島」を目標の1つとしており、多くの固有種や希少種が生息する、生物多様性に富んだ自然環境が守られていることが将来の姿として記載されている。しかしながら、県内においては、既に様々な外来種が侵入し、一部定着が確認されている。それらの状況を踏まえ、令和元年度にかけて、「沖縄県外来種対策指針」（以下「指針」という。）、「沖縄県対策外来種リスト」（以下「外来種リスト」という。）及び「沖縄県外来種対策行動計画」（以下「行動計画」という。）を策定し、本県の外来種対策を推進している。

本業務は、沖縄県の生態系を保全するため、指針や行動計画等に基づき、外来種である両生類・爬虫類への対策を実施したものである。

1-3. 業務期間

令和4年4月8日～令和5年3月24日

1-4. 業務実施地域

業務実施地域は、沖縄県内である。

1-5. 発注者

沖縄県 環境部 自然保護課

1-6. 請負者

一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社島嶼生物研究所 共同企業体

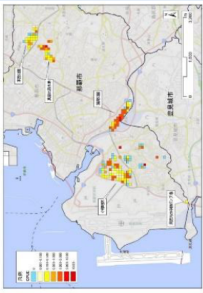
- ・代表構成員：一般財団法人沖縄県環境科学センター 代表理事 福村 圭介
- ・構 成 員：株式会社島嶼生物研究所 代表取締役 河内 紀浩

令和4年度外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）に係る成果概要（その1）

【グリーンアノール】

定着地域での防除

- ・小祿金城地区
- ・漫湖公園
- ・真嘉比遊水地
- ・那覇市内公園
- ・具志汚水中継ポンプ場
- ・末吉公園



拡散の防止

- ・物流センター
- ・豊見城総合公園
- ・八重瀬町農園
- ・拡散リスク調査（レンタカー店・物流拠点）

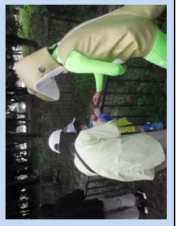
分布調査

- ・目撃情報 127 件。昨年度の約 3 倍。
- ・信頼度の高い目撃情報 73 地点
- ・南風原町、浦添市、読谷村、うるま市、宜野湾市にトラップ
- ・南風原町山川と浦添市港川で捕獲



地域の防除体制構築

- ・捕獲キットの開発・配布
- ・外来種講座（小祿高校）
- ・駆除体験ツアーの実施



【タイワンスジオ】

定着地域での防除

【恩納村での捕獲】

- ・瀬良垣から喜瀬武原周辺に 200 台設置。防除 3 年目。
- ・CPUE の減少（2 年目約 74%減少、3 年目約 26%減少）

拡散の防止

【うるま市州崎・沖縄市海邦町】

- ・埋立地内に 100 台設置。防除 2 年目。
- ・CPUE の減少（2 年目約 73%減少）

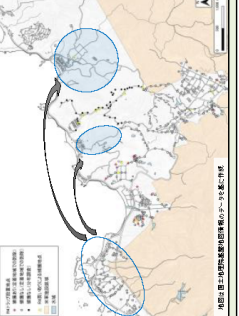
分布調査

【県民の森・宜野座村城原区】

- ・75 台設置。捕獲なし。

買取

- ・令和 4 年 8 月から令和 5 年 3 月に実施
- ・69 個体買取
- ・これまで捕獲記録のない恩納村安富祖区及び名嘉真区で確認
- ・次年度、北上が懸念される範囲にトラップ設置

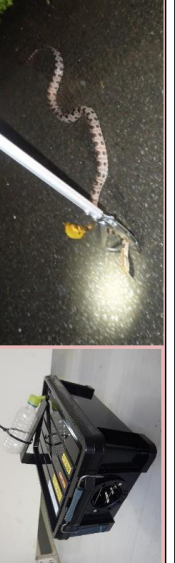


【タイワンハブ】

定着地域での防除

【名護市から大宜味村での捕獲】


- ・大宜味村押川・津波：捕獲なし
- ・県道 14 号線沿い：捕獲なし
- ・名護市源河集落周辺：37 個体 (CPUE0.07)
- ・名護市真喜屋等周辺：131 個体 (CPUE0.83)
- ・名護市山側地域：342 個体 (CPUE0.60)
- ・名護市仲尾次等周辺：175 個体 (CPUE0.25)
- ・名護市源河集落（追加）：捕獲なし（トラップ）。夜間調査で 1 個体捕獲。



拡散の防止

【高密度生息域の資材集積地等での捕獲】

- ・目撃事例や混入事例、移動先から対象事場所を選定
- ・3ヶ所に 55 台設置。CPUE の減少。
- ・防蛇網の設置による侵入防止
- ・分布調査
- ・目撃情報の最北部（大宜味村津波）で実施
- ・41 台設置。捕獲なし。



令和4年度外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）に係る成果概要（その2）

【外来へび侵入監視】

- 保全上重要な地域への侵入監視
【公共工事にかかる混入防止】
 ・探索犬による外来へび類の探索（2工事）
 ・いずれの現場でも確認なし



- ・新規探索犬の導入
- 【外来へび類等に関する普及啓発】
- ・北部3村における講習会開催



- ・目撃情報の情報共有メーリングリストの作成

【防蛇フェンス検討】

- 第三柵侵入リスク箇所調査
 ・柵なし区間が22か所、橋が5か所、側溝が21か所、排水溝33か所、水路9か所、暗渠8か所、ガードレール24か所、道路標柱1か所の計123か所



柵なし区間

- 第三柵改修工事の配慮事項検討
- ・柵前面に高さ122cm、6mm程度の目合いの金属メッシュ設置
 - ・今後のへび類侵入防止対策検討（トラップ設置、ドリフト簡易フェンス、行動データ等）
- 各種調査の実施
- ・改修後の柵の外来へび類防除機能を強化することを目的とした各種調査の実施

【オオヒキガエル】

- 沖縄島における普及啓発
 ・沖縄島港湾関係施設への周知

餌材やコンテナにまぎれていませんか？
オオヒキガエル 特定外来種 沖縄島 重点対策種
見つけたらすぐに連絡を！

背中がイボイボ
 目のあかりにみくらんだ黒線（目線）が目立つ
 体長約9～15cm（最大約24cm）

オオヒキガエルは、卵や幼虫が水に浮かぶことで、本州を代表種として居た。オオヒキガエルは、卵や幼虫が水に浮かぶことで、本州を代表種として居た。オオヒキガエルは、卵や幼虫が水に浮かぶことで、本州を代表種として居た。

- 南北大東島での取組
- ・繁殖地となる水場の確認
 - ・南大東：オオヒキガエルが高密度に生息
 - ・北大東：オオヒキガエルは非常に低密度に生息
 - ・関係機関への普及啓発

- 石垣島での取組
- ・モニタリングトラップの試験
 - ・港湾地区（浜崎町地区）への侵入防止対策の検討

【カミツキガメ】

- 飼養状況調査
 ・うるま市で1件飼育
 目撃情報の収集
 ・市町村、博物館等への周知

カミツキガメ
 見たことはありませんか？

甲羅には甲羅の黒い線が目立つ模様なし
 三角の大きな目
 背の甲羅は大きく丸い
 背の甲羅は少し平たい
 背の甲羅の幅は約50cm
 背の甲羅の長さ約15cm

リスクの強い外来種の早期発見と対策のため、目撃情報を多くください
 ・北球～南球北緯部産

【その他】

- 【その他警戒すべき種】
- ・ホンコンシロアゴガエルの発見事例（那覇港）
 - ・種類によらず荷物への混入に対して警戒が必要

外来種 侵入 警戒中

- ・課題：夜間・休日の迅速な対応。多様な種判別の対応。